

都市計画道路宮下横山台線 事業概要

宮下横山台線と南多摩尾根幹線を接続することにより、地域の交通課題の解決はもとより、広域的な都市間連携や災害時の活用などの視点から必要な道路として整備します。



- 名称：
相模原都市計画道路3・5・3号宮下横山台線
同 3・5・7号相原宮下線（関連外郭部）
- 事業区間：相模原市中央区宮下本町2丁目
（東京都境～宮下交差点）
- 延長：約340m
- 幅員：28m
- 車線の数：4車線
- 構造形式：地表式
- 事業期間：令和3年度～令和9年度

期待される事業効果

- (1) 県道503号（相模原立川）の混雑解消
- (2) 生活道路への車両の流入抑制
- (3) 歩行者や自転車の安全で快適な通行空間の確保
- (4) 災害発生時の物資輸送路及び避難路の機能強化
- (5) 東京都との都市間連携の強化



※整備形態の詳細については、今後、関係機関との調整により、変更となる場合があります。

事業担当課
相模原市 都市建設局 道路部 道路整備課
TEL042-754-1111

